

オステム HyMix

【禁忌・禁止】

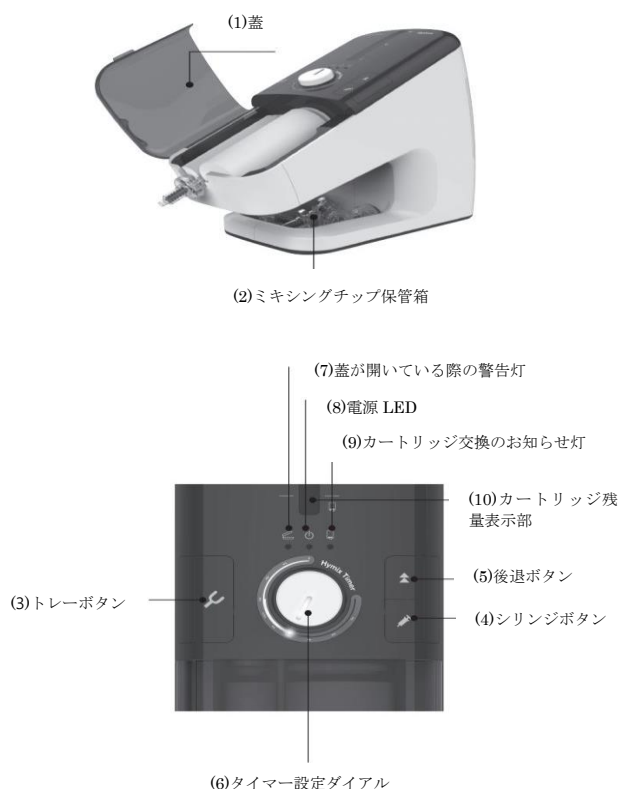
- ・ 液体や蒸気、強い熱源を避けること。
- ・ 決まった部品以外の異物は投入しないこと。
- ・ 分解や修理は製造業者及び製造販売業者の専門的な技術教育を受けた者だけが行うこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

本品は、印象材の使用準備のため使われる自動混合器である。

2. 形状



番号	カタログ番号(型番)	名称
(1)	DSD-IMI-0100	HyMix

3. 製品仕様

(1) 電気的仕様

定格電圧：90~264VAC(47~63Hz)

消耗電力：100W

(2) 使用環境

使用可能温度：18~40℃

使用可能相対湿度：20~80%

(3) 保管環境

保管温度：-20~60℃

保管相対湿度：80%以下

(4) 作動モード：一回稼働につき、最大 4 分作業可能。それ以上作業する場合は最小 5 分間休ませる。

3. 各部の名称及び機能

名称	機能
(1) 蓋	
(2) ミキシングチップ保管箱	
(3) トレーボタン	印象材をトレーに圧出させるためのボタン
(4) シリンジボタン	印象材をシリンジに圧出させるためのボタン (トレーボタンより印象材の圧出速度が遅い)
(5) 後退ボタン	プランジャーを後退させるボタン
(6) タイマー設定ダイヤル	印象材圧出後、使用者が設定した時間になると音で知らせる。 反時計回りに回して時間を設定。 時間設定時、設定される時間分の LED が点灯し、印象材圧出後時間が経過するにつれて、LED が順に消灯される。 0~8 分まで設定可能。
(7) 蓋閉め忘れ警告灯	蓋が開いている場合 LED が点灯する。 蓋が開いている場合は正常作動しない。
(8) 電源 LED	
(9) カートリッジ交換のお知らせ灯	カートリッジの残量がないことを知らせる LED
(10) カートリッジ残量表示部	カートリッジ残量が確認できる部分

4. 動作原理

本品は、シリコンベースと硬化剤を含んでいる印象材カートリッジを自動で素早く混合及び圧出させることにより、印象採得の効率を向上させる装備である。

【使用目的、効能又は効果】

本品は、チェアサイドですぐに印象材を混ぜ合わせるために使われる電動式器具である。

【使用方法等】

1. 設置

- 1) 電源ケーブルを本品の電源ソケットに挿入する。(ソケットは本品の裏面にある)
- 2) 本品に接続された電源ケーブルのプラグをコンセントに押し込む。
- 3) 本品の裏にある電源スイッチを押して電源を入れる。前面電源 LED が点灯すると稼働準備が終わる。

《使用方法等に関連する使用上の注意》

- ・ 本品は、傾斜のない平らなところに設置すること。
- ・ 延長コードを使用する場合は、アース用のみ使用すること。

2. 稼働

2.1 カートリッジ挿入及び除去

- 1) 本品は、フォイルバックタイプのカートリッジ及びデカタタイプのカートリッジ両方使用可能である。

2.1.1 カートリッジ挿入

- 1) 本品の蓋を開ける
- 2) プランジャーが最上位位置にあるか確認する
- 3) カートリッジを位置に合わせて挿入する

《使用方法等に関連する使用上の注意》

- ・ プランジャーが最上位位置ではない場合、蓋を閉めて後退ボタンを押し、プランジャを最上位位置に移動させてまた蓋を開ける。

2.1.2 カートリッジ除去

- 1) 後退ボタンを押してプランジャーを最上位位置まで移動させる。
- 2) 蓋を開ける
- 3) カートリッジケースの下部を片手で少し持ち上げ、除去する。

2.2 新しいカートリッジの使用

- 1) トレーボタンを押す
- 2) 一度トレーボタンを押すと、プランジャーが印象材が充填されている位置に移動する。
- 3) 移動完了後、トレーボタン又はシリンジボタンを押して必要な分量を圧出させながら作業する。

2.3 印象材圧出

- 1) トレーを斜めにして印象材をトレーに流す。
- 2) ミキシングチップの先端が流した印象材の中に入っている状態で印象材をトレーの片方から充填する。必要な場合、スパチュラを利用し、印象材の表面を均す。
- 3) バイトトレーの充填時にはまず片方だけ充填する。反対側に充填する際は、ボタンから一度手を離して、トレーを反対側にセットし作業を再開する。

《使用方法等に関連する使用上の注意》

- ・ ボタンから手を離した後もモーターが動作する音がある場合があるが、これは印象材の浪費を防ぐためカートリッジ内部の圧力を下げている音である。
- ・ ミキシングシャフトが混合器の中で回転をしている時のみミキシングチップの使用が可能である。30 秒以上混合が止まってしまうとミキシングチップ内部の印象材が硬化してしまう。
- ・ ミキシングチップの内部で硬化済みの材料が使用される場合、故障防止のため、本品の作動は中止される。

2.4 カートリッジ残量表示部

- 1) 印象材が十分に残っている場合、表示部のインジゲーターが最上位に位置する。
- 2) カートリッジが空の場合、表示部のインジゲーターは最下段に位置し、本品は稼働を止めてプランジャーが最上位位置に移動する。

2.5 使用済みカートリッジの処理

- 1) 一般廃棄物であるので、当該地域の法律に従って処理する。

【使用上の注意】

1. その他の注意
 - 1) 注意事項に従って使用すること。
 - 2) 低温から高温当装備の配置環境が変わる場合生じる湿気により、装備が壊れる可能性があるため、装備が室内温度に適応するまで稼働させないで待機すること。
 - 3) 装備を稼働する際には、適切な接地型コンセントに電源プラグを押し込むこと。
 - 4) 随時電源プラグに手が届けることができる場所に設置すること。
 - 5) 稼働の前には必ず蓋を閉めること。
 - 6) プランジャーディスクの交換の際には、必ず本品の電源を OFF にし、作業すること。
 - 7) 破損したパーツの交換の際には取扱説明書により、正規品のパーツを使用すること。
 - 8) 理由を問わず安全に関しての問題が発生した場合、装備の稼働を即時止めること。
 - 9) 装備の掃除の際には、本体の内部に洗剤が入らないように注意すること。

【保管方法及び有効期限】

1. 保管方法

1.1 本体

- 1) 本品を傾斜のない平坦なところで保管すること。
- 2) 蓋を必ず閉めた状態で保管すること。
- 3) 液体や蒸気、強い熱源を避けて保管すること。

2. 印象材が残っているカートリッジ

- 1) 平坦なところに水平の状態で保管する。そうでない場合印象材が逆噴出したり、ベースと触媒材が混合されてしまう場合がある。

【保守・点検に係る事項】

1. プランジャーディスク交換

- 1) 正規品のプランジャーディスクのみ使用すること。
- 2) 本品の電源を OFF にし、プラグを抜く
- 3) プランジャーディスクの中心部のねじを六角レンチを使って外す。
- 4) 破損したディスクを除去し、新しいプランジャーディスクをねじで固定する。
- 5) プランジャーディスクの交換時にはカートリッジ損傷の恐れがあるため、正確に位置調整をすること。

2. 保守

- 1) 日常のお手入れ時には、柔らかい布で拭くこと。
- 2) お手入れの後は、残余洗剤を完全に拭き取ること

3. 点検

- 1) 本体の内部には使用者が整備及び修理すべきところはないので、製造業者の許可を得た者に限って、修理作業を行うことができる。

《保守・点検等に関連する使用上の注意》

- 1) 洗浄時には、プラスチック部品に損傷を起こす恐れのある溶剤もしくは研磨剤の使用は禁止すること。
- 2) 全ての洗剤は本体に直接掛けず、布に掛けてその布を用いて洗浄すること。
- 3) 水、消毒剤及び洗剤が機器本体に入らないように注意すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社 OSSTEM JAPAN

東京都品川区上大崎四丁目 5 番 37 号

TEL：03-5747-9441

FAX：03-5747-9442

製造業者：OSSTEM IMPLANT Co., Ltd. (大韓民国)
(オステムインプラント株式会社)